

令和4年9月2日

保護者様

松山市立番町小学校  
校長 尾脇 康資

## 令和4年度 前期学校教育アンケート（保護者）の集計結果と考察について

初秋の候、保護者の皆様におかれましては、御健勝のことと拝察いたします。1学期はコロナ禍の中ではありましたが、感染症予防対策を行いながら教育活動をほぼ予定どおり行うことができました。学校教育に深い御理解と御支援をいただいた保護者の皆様へ厚くお礼申し上げます。

さて、1学期末には、学校教育アンケートに御協力いただき、誠にありがとうございました。アンケート結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

皆様からいただきました御意見や評価の結果について教職員全員で話し合い、分析をもとに2学期からの改善点を検討しました。1学期に十分にできなかった内容については、感染症予防に配慮しながら取り組んでまいりたいと考えています。また、2学期から以下のような3つの重点指導事項を掲げて全教職員が一丸となって重点的に指導していきたいと考えています。保護者の皆様の御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

## 1 【2学期以降の重点指導事項について】

①優しさとぬくもりのある子 &lt;こころをみがく&gt;

**自他のよさを知り、よりよく関わることのできる児童を育成します！**

- ・認め合い助け合う集団づくり
- ・優しく温かい話し方、明るく正しい言葉づかい
- ・気持ちを込めて笑顔であいさつ

②健康で安全に生活する子 &lt;からだをみがく&gt;

**「命はひとつ」を合言葉に、自他の命を大切にできる児童を育てます！**

- ・交通安全と防災教育
- ・手洗い、換気の徹底とマスクの着用
- ・継続的に取り組む体育的活動
- ・体育科授業の充実、屋外遊びの奨励

③自ら学び伸びゆく子 &lt;あたまをみがく&gt;

**「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、授業改善に努めます！**

- ・一人一人が生きる学習の場づくり
- ・基礎学力の確実な習得、個に応じた指導の充実
- ・ICT機器の有効活用

## 2 【アンケート集計結果及び考察】

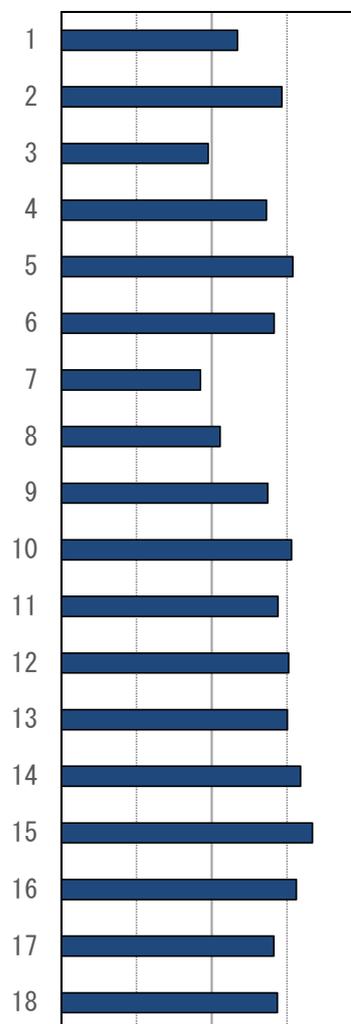
【保護者アンケート集計結果】 <前期学校教育アンケート (R4.7月実施)>

※アンケート回答 256/331 回収率 76%

	質問内容	R4 前期
1	自分から進んであいさつがよくできている。	3.17
2	友達にやさしくでき、思いやりのある子に育っている。	3.47
3	苦手なことにも粘り強く取り組んでいる。	2.98
4	遊びや運動を通して、進んで体力作りに取り組んでいる。	3.36
5	学校のきまりや約束を守り、危険なことをしないようにしている。	3.54
6	早寝・早起き・朝ご飯等、基本的な生活習慣が身に付いている。 マスクの着用・手洗い等の感染症予防を心掛けている。	3.42
7	人の話をよく聞いて、進んで自分の考えを発表している。	2.92
8	学習したことや考えたことをノートなどにきちんと書いている。	3.06
9	宿題などの家庭学習の習慣が身に付いている。	3.37
10	楽しく分かりやすい授業になるように努めている。	3.53
11	授業や家庭学習でタブレット等を効果的に活用している。	3.44
12	お子さんの困っていること等に対して適切に対応してくれる。	3.51
13	いじめ等につながる問題の早期発見、解決に努めている。	3.50
14	子どもにとって楽しい学びの場となっている。	3.59
15	安心して子どもを通わせることができる学校である。	3.67
16	学校・学級便りやホームページなどで、いろいろな情報を発信し、 保護者や地域と連携・協力しようとしている。	3.56
17	学校と協力しながら、あいさつ、言葉づかい等の基本的な生活習慣 や学習習慣の定着に向けて、子どもの指導に努めている。	3.41
18	授業参観、学級懇談、PTA活動などに積極的に参加している。	3.43

R4 前期

2.00 3.00 4.00



### 【保護者アンケート：考察】

- 児童の生活の様子では、項目2「思いやりをもつ」項目5「きまりを守る」項目6「健康に気をつける」の評価が高くなっていますが、項目3「粘り強く取り組む」の評価が低くなっています。好きなことには積極的に取り組むことができるが、嫌なことに対しては消極的になったり、人任せになったりすることが学校生活のいろいろな場面で見られます。今後の課題として、真摯に受け止め、子供の意欲が高まる声掛けや方策について検討し、実践していきます。
- 教職員の指導では、項目10「分かりやすい授業」項目12「適切な対応」項目13「問題の早期発見・解決」について、どれも評価が高くなっています。また、学校への印象について項目14「楽しい学びの場」項目15「安心できる学校」でも児童アンケートと合わせて高い評価をいただいていることは、信頼される学校として、児童や保護者との関係が良好であると考えます。今後も児童の安全・安心を最優先に、一人一人を大切にしたいきめ細かな指導や即時性のある情報発信に努め、学校に対しての信頼を得るよう努めていきます。
- 児童の学力や学習の姿では、項目7「進んで発表する」や項目8「ノートの記録」について、他の項目と比べて評価が低くなっています。特に「よく聞き、進んで発表する」の項目はかなり低く、今後の課題として受け止めています。互いを認め合い、高め合う集団づくりに努め、改善を図っていきます。学習指導にあたっては、「主体的・対話的な深い学び」の実現に向けて、一人一台端末を有効活用した授業改善やそのための研修に取り組み、求められる学力の向上を目指していきます。

### 3 【児童アンケート集計結果及び考察】

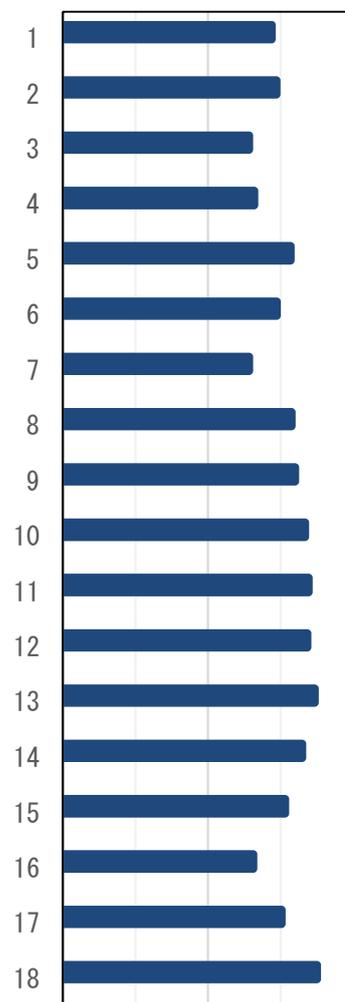
【児童アンケート集計結果】 <前期学校教育アンケート(R4.7月実施)>

※アンケート回答 331/331 回収率 100%

	質問内容	R4 前期
1	元気よくあいさつをしている。	3.44
2	友達にやさしくしている。	3.47
3	苦手なことも、あきらめずにがんばっている。	3.28
4	外で元気よく遊んだり、進んで運動したりしている。	3.32
5	学校のきまりや約束を守り、危険なことをしないようにしている。	3.57
6	早寝・早起き・朝ご飯に気を付けている。こまめに手洗いや消毒をしたり、マスクをきちんと付けたりしている。	3.47
7	授業中、話をよく聞き、進んで自分の考えを発表している。	3.28
8	授業中、学習したことや考えたことをノートなどにきちんと書いている。	3.58
9	宿題などの家庭学習を、毎日がんばっている。	3.60
10	楽しく分かりやすい授業をしている。	3.67
11	授業や家庭学習でタブレットを効果的に活用している。	3.69
12	困ったことなどを話すと、きちんと相談にのってくれる。	3.68
13	いじめなどの問題に真剣に取り組んでくれる。	3.74
14	学校では楽しく過ごせている。	3.65
15	学校にいるときは、安全で安心できる。	3.53
16	おうちの人と、学校でのことをよく話す。	3.31
17	あいさつや言葉づかいなどの大切さをおうちの人が教えてくれる。	3.51
18	おうちの方は、参観日や運動会などの行事のときに来てくれる。	3.75

R4 前期

2.00 3.00 4.00



#### 【児童アンケート：考察】

- 自分の状況を問う設問の項目 5「学校のきまりや約束を守り、危険なことをしないようにしている」項目 8「授業中、学習したことや考えたことをノートなどにきちんと書いている」、項目 9「宿題などの家庭学習を、毎日がんばっている」では、評価が高くなっています。しかしこれらの反面、項目 3「苦手なことも、あきらめずにがんばっている」や項目 7「授業中、話をよく聞き、進んで自分の考えを発表している」に課題が見られます。自分の考えをもち、それを他者に伝えたり、聞いたりすることの指導を工夫して行い、互いの考えを認め合う中で、主体的に協同的に学習に向かう児童の育成に努めていきます。
- 先生や学校について問う設問の項目 13「いじめなどの問題に真剣に取り組んでくれる」では、3.7以上の高い評価を得ています。ここから、教員の人権教育への姿勢が子供たちに伝わっていることがうかがえます。項目 10「楽しく分かりやすい授業をしている」項目 12「困ったことなどを話すと、きちんと相談にのってくれる」でも評価が高く、各学級で学習指導や学級経営を工夫し、児童理解を進めることができている結果だと感じています。今年度から新たに加わった項目 11「授業や家庭学習でタブレット等を効果的に活用している」についても高い値になっています。今後さらに ICT を有効活用し、子供たち一人一人を大切にしたいきめ細かな指導を進めていきます。
- 家でのことについて問う項目 18「おうちの方は、参観日や運動会などの行事のときに来てくれる」では、3.7以上の高い値が出ている。コロナ対策を施しながら実施した参観日などに、保護者の方が積極的に参加してくださっていることが子供にも伝わっています。しかし、項目 16「おうちの人と、学校でのことをよく話す」の値が比較的低くなっています。子供によっては、家で学校のことを全く話さないという話も聞いています。今後も、学校での学習や生活の様子などの情報発信を行ったり、学校行事へ参加していただいたりしながら連携を図り、子供たちの健全育成に努めていきたいと思えます。

#### 4 【保護者アンケート自由記述について】

皆様から貴重な御意見をいただきました。抜粋して掲載いたします。

※○…家庭からの御意見 ◆…学校としての考え方

- 授業参観ですが、校区、校区外で分けて 20 分間。兄弟いたら一人あたり 10 分も参観できません。もっと考えてください。10 分子供の参観のための参観日はなんの意味があるのでしょうか。他校では 1 日を通して参観にして保護者が密にならないように工夫されています。1 日と言わなくても 2 限を分けてはいかがでしょうか。
- 授業参観の時間が短い。3 人兄弟いたら走り回ってゆっくり見る時間がない。
- 参観日の交代制は賛成なのですが、兄弟がいるとかなり少ない時間になってしまうので、時間を配慮していただけると嬉しいです。
- ◆ 1 学期の参観日は、感染症対策のために 1 時間を校区内外で区切って参観していただきました。御指摘のとおり、複数のお子様がいる家庭の場合は、参観できる時間が短くなっています。2 学期以降の参観日につきましては、持ち方を検討したいと思います。
- 宿題が他校より少なく感じます。また、下校時間も早いため、学力がついているか不安です。
- 宿題の量が多い気がします。しんどそうに見えます。
- タブレットの宿題が UP される時間が遅い時があります。帰宅後すぐに宿題に取りかかることができるように、早めに UP して頂きたいです。
- タブレットを使った調べ物の宿題など、時間がかかりすぎていると感じることがあります。
- ◆ 学年の発達段階に応じて家庭学習を出していますが、お子様によっては多く感じたり、逆に少なく感じたりしているのではないかと思います。少ないと感じる場合は、タブレット等を活用し、自主学習を進めていただけたらと思います。また、多くて睡眠時間等の家庭生活に支障が出る場合は、途中で終わらせてもかまいません。その際は、保護者の方がご事情を一筆添えていただくと、ありがたいです。
- 学校へ毎日もっていく荷物が多すぎて子供たちが大変そうです。例えば、宿題の出た教科書やノートだけを持って帰る、といったような工夫があれば子供たちの負担も軽くなるのではと思っています。
- 置き勉を生徒に進めて欲しい。国語や算数の本やノートも宿題がない日は置いて帰るようにして欲しい。タブレットがあるのにランドセルは重いままで、子どもたちの身体に負担が大きいと思う。
- ◆ タブレットの持ち帰りが本格的に始まり、荷物の重さが負担になっていることは認識しております。御指摘のとおり、家庭学習で不必要な教科書やノートは、できるだけ学校に置いておくように指導を徹底いたします。

- 熱中症アラートの日、外で体育をせずに体育館でしているようですが、体育館内の温度は大丈夫なのでしょうか？
- 子どもたちが暑いと訴えても、気温が30度にならないと冷房を入れていただけないとの事。理由が知りたいです。教育は義務ですから、子どもに我慢させるのは間違っていると思います。気温が低くても湿度が高いと不快に感じる日には冷房は必要です。番町小は建物が古く、断熱材などは使われていないでしょう。快適に過ごせるよう、もっと配慮すべきだとも思います。
- 冷房の開始について、各々の担任の判断に委ねるのではなく、熱中症予防ガイドラインなどに基づいて、学校全体で統一して欲しい。6月に暑さだけではなく湿度が上がり、子供の身体も暑さに順応仕切っていない時期に、30℃にならないと冷房を付けないと言われ、辛かったと帰宅してきた事があった。大人に比べ、一度に摂取できる水分量も少なく、水分摂取も先生からの声掛けはあるが、最終的には子供個人の判断に委ねられている状況だと思います。熱中症の危険指数が高い時期だけでも、授業中でも水分を摂取できるように許可して欲しいです
- ◆ マスクの着脱や体育科学習、屋外での遊び等については、暑さ指数をこまめに確認し、熱中症予防のための情報共有に努めております。熱中症警戒アラートが発令された場合は運動をしないことを徹底しています。また、エアコンについては、松山市教育委員会が定めた運用基準に照らして使用しておりますが、弾力的に使用するようにしております。天候や校舎・フロアの状態に応じて、子供が快適に学習の取り組むことができるように環境を整えていきます。
- 子どもが、先生が子どものことを呼ぶときに”おまえ”って言うんだよ。と話します。それを聞いてとてもかなしい気持ちになりました。親でも我が子に対して”おまえ”は使用しません。傷ついている子がいるのではないかと心配です。
- 他の児童から暴力や意図的な嫌がらせがあった場合、相手児童の怪我の有無等にかかわらず、その都度、学校から加害児童の保護者へ連絡してほしい。そして二度とそのような事が起こらないよう、学校と家庭で連携を図ってほしい。
- クラスの子供たちのいやがらせや言葉づかいが気になります。
- ◆ 教員の言葉遣いについては、常に丁寧で、模範となるように正していきます。また、子供の言葉遣いや嫌がらせについては、確認した時点で指導をしておりますが、十分に行き届いていない場合があります。お気付きの点がございましたら、学校にお知らせいただくようお願いいたします。再発防止に最善を尽くしていきます。